

しょくじ つか かた 食事のマナー（はしの使い方）



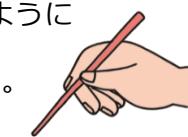
日本人にとって、はしは大切な食事の道具です。はしを正しく使うと、料理が食べやすく、周りにも良い印象を与える。給食の時間に、はしの正しい持ち方を練習しましょう。

【献立名】

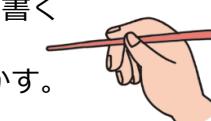
ごはん・牛乳・さばの塩焼き・五目豆・のつpeiい汁・味付けのり

も かた はしの持ち方

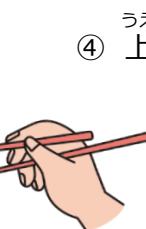
①えんぴつを持つように
はしを1本持つ。



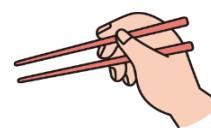
②はしを「1の字」を書く
ようにたてに動かす。



③もう1本のはしを親指
のつけねから、中指と
くすり指の間に通す。



④上のはしだけを動かす。



つか かた きら <やってはいけないはしの使い方（嫌いばし）>



まよいばし



なみだばし



よせばし



さしばし



もちばし



はしわたし（ひろいばし）



きょう
今日の給食で
挑戦してみよう！

さばの塩焼き
さばの塩焼きは、
はしを使って
上手に切って
食べましょう。



ごもくまめ
五目豆
豚肉、大豆、にんじん、ごぼう、昆
布、こんにゃく、さやいんげんを
はしでつまんで
食べましょう。



あじつ
味付けのり
ごはんの上にのりを乗せ、
ごはんをのりに
くるんで
食べましょう。

